

公開講座「KJ法を活用した実践的ワークショップの方法」

KJ法はワークショップやブレインストーミングなどに応用され、広く活用されています。文化人類学者川喜田二郎氏によって創案された発想法です。フィールドで集めた（取材した）データを360度の角度から定性的にとらえていく「現場の科学」ともいうべき方法です。特に社会調査や地域診断、アンケートの項目づくり、業務改善、リスクマネジメントなどにおいて多角的な面からの意見集約と構造化に有効です。

この講座では、KJ法の手法の基礎的な方法を学び、実際にワークショップを体験し実践力を養うことを目的とします。

日 時	会 場	内 容
7月22日(土) 10:00~17:30	サテライトキャンパスひろしま (広島市中区大手町1-5-3)	「KJ法の概論とブレインストーミングの方法、まとめ方としての図解化とプレゼンテーションまでを学ぶ」 KJ法の概要を学びます。また、広義のKJ法には、単にデータを統合するだけではなく、データを収集（あるいはアイデアを発散）させる技法があります。「パルス討論」とは会議討論法として生み出された方法です。テーマに沿って実際にパルス討論を体験します。これによりブレインストーミングのまとめの方法を体得していきます。 テーマに沿って出た意見をデータとしてまとめていくためにKJ法の図解化の方法を学びます。基礎の部分であるデータ収集の方法やまとめ方としての探検ネットの方法や図解を体験し、実際のワークショップでの活用方法を学びます。多角的な意見を構造的にまとめて、実践に活用する方法を体験します。
7月23日(日) 10:00~17:30	県立広島大学 三原キャンパス (三原市学園町1-1)	

※昼休憩1時間を含みますので、各自で昼食をご準備ください。

◆講 師：県立広島大学保健福祉学部 人間福祉学科 教授 田中聡子

◆受講対象者：KJ法、ワークショップに関心のある方

◆募集人員：各20名(先着順)

◆受講料：3,000円

◆修了証：希望者に交付

◆申込方法：公開講座申込書(別紙)をご記入いただき、返信用封筒^{*}を同封のうえ、下記へお送りください。

※返信用封筒(長形3号:横120mm×縦235mm)に82円切手を貼付し、申込者の住所・氏名(様)を御記入ください。受講案内等を送付しますので、お一人様一通の返信用封筒をご用意ください。
申込み締切後、7月中旬頃に受講案内と受講料振込案内を返信用封筒にて送付します。
定員に達し、受講できない場合は別途お知らせします。

◆申込締切：平成29年7月4日(火)必着

◆申込・問合せ先：〒723-0053 三原市学園町1番1号 県立広島大学三原地域連携センター

公開講座「KJ法を活用した実践的ワークショップの方法」係

TEL：0848-60-1200(直通) 0848-60-1120(代表)

E-mail：mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp

◆主 催：県立広島大学三原地域連携センター

(別紙)

受講番号 (区分コードNo)

平成29年度 県立広島大学 公開講座 申込書

講座名	公開講座「KJ法を活用した実践的ワークショップの方法」
受講希望会場	受講を希望する会場に○印をご記入ください。 サテライトキャンパスひろしま ・ 三原キャンパス
修了証交付希望の有無	該当する方に☑印をお付けください。 <input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無
ふりがな 名前	
現住所	〒
電話	() - 日中の連絡先：
E-mail	
職種	
所属先	

*受講申込に伴う個人情報については、公開講座以外の目的には使用しません。

<主催：県立広島大学三原地域連携センター>